

地下埋設物破損事故防止対策

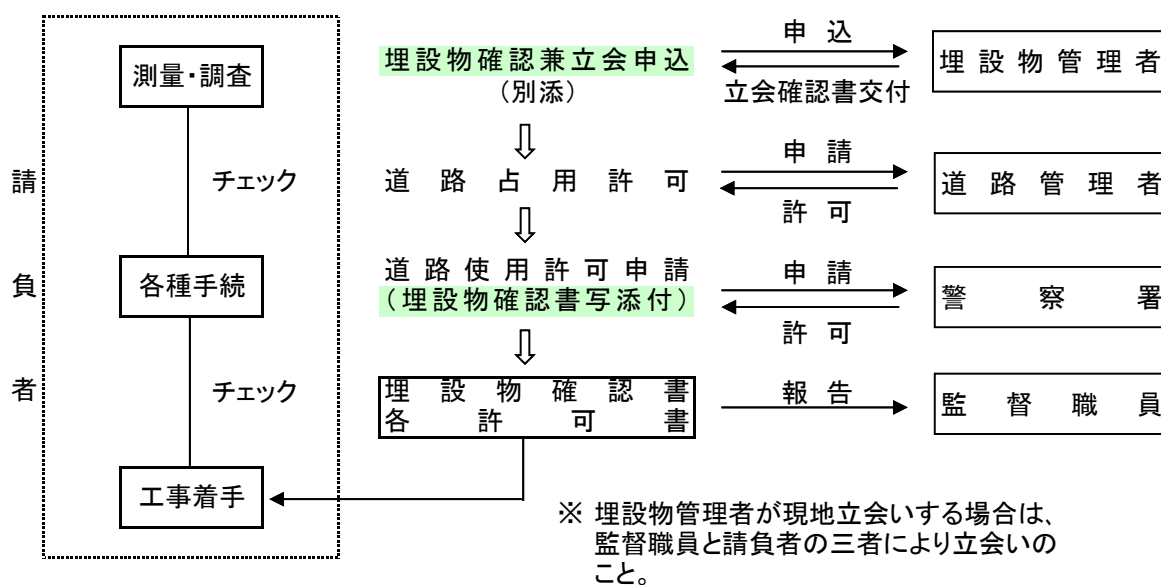
1. 地下埋設物に対する破損事故を未然に防止するためには、請負者は、下水道工事施工に際し地下埋設物が道路下にあることを前提とし、全施工箇所において埋設物管理者の立会いを求め、監督職員を含めた三者により現地確認することが必要不可欠である。

このため、請負者は工事着手前に別添「埋設物確認兼工事立会い申込書」を埋設管理者に提出して立会い確認を行った後に、その「確認書の写し」を道路使用許可申請書に添付し申請するものとする。

また、これらの諸手続が完了したことを監督職員に報告し、その後に工事に着手するものとする。

2. 地下埋設物破損事故防止の手續は、下記のとおりとする。

[地下埋設物破損事故防止フローチャート]



公衆災害を起こさないよう、注意し合いましょう。

調査、立会い費用は無料です。

「地下埋設物管理者からのお願い」

地下埋設占用連絡協議会

※ 道路を掘削する場合は、「道路使用許可申請書」に添付をお願いします。

【FAXでも、受付けておりますので、その場合には

住宅地図等に工事区間を記入し、その地図も同時に送信してください。】

NTT 盛岡支店
盛岡ガス（株）
東北電力（株）

埋設物確認兼工事立会い申込書

○申込み者記入欄

令和 年 月 日

下記の工事を予定していますが、地下埋設物等があるか確認願います。

【FAX 送信枚数 枚（本書含む）】

申込者	会社名：		責任者	
	住 所：		電話（ ） - FAX（ ） -	
起業者 (発注元)		担当者名		電話（ ） -
工事種別	上水道・下水道・ガス・道路・電力・その他・（ ）：該当に○をお願いします。			
工事名				
工 期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	夜間作業	有・無	
工事内容	公衆災害防止のため、舗装カッターの深さや床掘りの深さ、規模、工事方法（開削、推進、ボーリング、杭打ち、建柱等）や、埋設物（構造物）の規格等をご記入下さい。 【土被りは、1.2m だけではありません。 橋梁添架、ボックスカルバートやヒューム管、他所管の埋設物相互の上越しや下越しによって、10cm も 5m もあります。】			
工事（立会い）場所	市・町・村		地内	立会い日：後日連絡 （○で囲んで下さい）
立会い希望日	令和 年 月 日	希望時間	時 分～	

○埋設物確認欄

【FAXの場合は、下記欄に押印しFAXにて返信いたしますので、ご確認下さい。】

事業所名	埋設されております	埋設されていません	確認方法
	令和 年 月 日 印	令和 年 月 日 印	1. 訪問 2. FAX 3. 立会い 4. 電話 5. その他
	令和 年 月 日 印	令和 年 月 日 印	1. 訪問 2. FAX 3. 立会い 4. 電話 5. その他
	令和 年 月 日 印	令和 年 月 日 印	1. 訪問 2. FAX 3. 立会い 4. 電話 5. その他
	令和 年 月 日 印	令和 年 月 日 印	1. 訪問 2. FAX 3. 立会い 4. 電話 5. その他

【ご注意】

- ・ 工事計画が決まりましたら、掘削前に早めに埋設物のご照会を下さいますようお願い申し上げます。
（なお、夕方に集中致しますので、当日の確認が必要な場合は、できるだけ 15 時まで照会ください。）
- ・ 立会いはできるだけ希望日時に合わせ実施しておりますが、先約が多く重複した場合には先約にご迷惑をかけないよう、立会い日時の調整をお願いする場合がございます。
- ・ 立会い日時を約束した後で、工事日程が変更になったときには、早めにご連絡をお願い申し上げます。

この用紙は、会社名などを記入後にコピーするとより迅速・簡便です。

八幡平市産業建設部建設課		
総括 監督員	主任 監督員	監督員

現場代理人	主任技術者

